

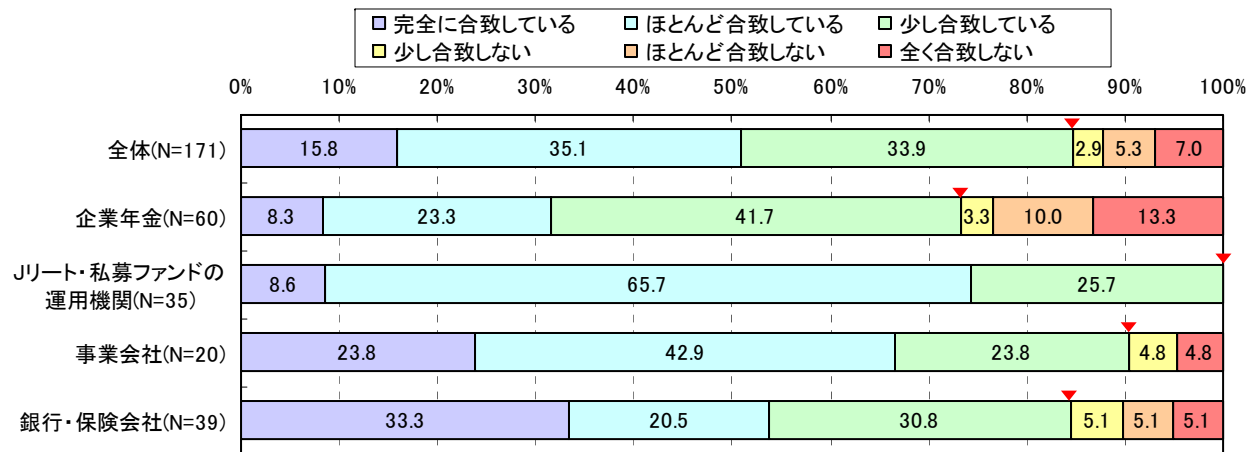
(3) 将来の「不動産投資における環境や社会への貢献」の位置づけ

「不動産投資における環境や社会への貢献は、将来、より一層重要な位置づけを持ってくると考えている。」という考え方にスタンスが「完全に合致する」あるいは「ほとんど合致する」という機関投資家は約50%を占める。

問3. 以下の記述が、貴機関のスタンスにどの程度合致するかについて、お考えに近いものに1つずつ○をつけて下さい。

「不動産投資における環境や社会への貢献は、将来、より一層重要な位置づけを持ってくると考えている。」

【国内】



現状では、国内の機関投資家の環境不動産に対する関心は海外ほど高くはなく、また収益性に与える影響についても「わからない」とする回答が多い。一方、将来的に環境不動産の位置づけは重みを増してくると考えている機関投資家が多い。

